

## 第 36 回京都府茶品評会の運営を支援

茶の栽培・製造技術の改善による府内産茶の品質向上を目指して、京都府茶生産協議会主催の京都府茶品評会審査会が、7月3、4日に宇治茶会館で開催され、煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶について審査が行われました。

当所は、審査員を担当するとともに、審査の補助員として、関係機関と連携し、審査用見本茶の準備や得点記録の集計など、円滑な審査会運営に努めました。

本年は2月下旬から4月下旬までの平均気温が平年と比べて高く、新芽の萌芽・生育が早まり、被覆期間や摘採時期の判断に注意が必要でしたが、上位のお茶は香りや味など品質の優れたものがそろっており、出品者の高い技術と努力が伺えました。

来年京都府で開催される関西茶品評会での上位入賞に向け、審査会で指摘された栽培、製造工程での改善点について、普及センターや地域の部会等関係機関を通じて出品者に伝えるなど、生産技術の向上を支援します。



てん茶の外観審査



審査用見本茶への注湯作業